

事業予告

市民活動講座「太陽ってどんな星？」

市内で天体観測会を行う「まるとサイエンス」さんをお招きし、身近な天体である太陽をとおり天体観測を楽しむ講座です。

当日は天体観測用の望遠鏡に実際に触れながら太陽を観測したり、身近な道具をつかった望遠鏡づくりなど親子で楽しみながら参加できるワークショップを行います。

【日 時】5月16日（土）午後2時～4時

【場 所】福祉センター 2階学習集会室

【対 象】市内在住・在勤・在学の方

【定 員】先着50人

【講 師】まるとサイエンス 深津 貴成 氏

【申込み】4月18日（土）から受付開始。ふっさボランティア・市民活動センターに直接窓口・電話・FAX・メール・二次元コードから。

☎552-2122（日・祝日を除く午前8時30分～午後5時15分）

『FAX』553-7532 『メール』fvac@fussashakyo.or.jp



二次元コード

福生市ファミリー・サポート・センター&ほっとサービス会員募集中!



「子どもが好き」「家事が得意」…あなたのその経験を、地域のために活かしてみませんか？子育てを支える「ファミサポ」と、暮らしを支える「ほっとサービス」。2つのボランティア活動を一度に知ることができる説明会を開催します。

1. 福生市ファミリー・サポート・センター（子育て支援）

2. ほっとサービス（高齢者等の家事支援）

どちらも「できるとき」に「できること」から始められる有償ボランティアです。

当日は活動内容や謝礼、保険などの仕組みを分かりやすくご説明します。

【日時】令和8年5月14日（木）①10:00～11:00 ②14:00～15:00

【場所】福生市福祉センター2階 研修室

【対象】福生市在住で地域貢献に興味のある方ならどなたでも

【申込】当日直接会場へ（予約は必要ありません）



事業報告

子育て講座

3月4日(水)実施 参加者：13名

～子育て世代と祖父母世代のための防災～

「災害から子どもを守るために今できること」と題した子育て支援講座を開催しました。当日は13名が参加し、講師の棒田明子さんから、子どもを守るための姿勢や備えのポイント、家庭でできる防災の工夫などを、実演を交えて楽しく学びました。



未就学のお子さんも参加し、和やかな雰囲気の中で進んだ講座では、「知らないことばかりで勉強になった」「早速備蓄を見直したい」などの声が寄せられました。

家族も地域も一緒に、子どもを守る力を高めるきっかけとなる時間となりました。

ひきこもり講演会

3月7日(土)実施 参加者：26名

～ひきこもりの理解と関わり方～

福祉センターにて、講演会「ひきこもりを知ろう～ひきこもりの理解と関わり方～」を開催しました。当日は、地域の支援者や教育関係者、ご家族、テーマに関心のある方など、26名の方にご参加いただきました。

講師には、NPO法人青少年自立援助センター事務局長であり、こども家庭庁こども・若者支援体制整備及び機能向上事業アドバイザーも務める菅野周平氏をお迎えしました。



講演では、ひきこもりは「特別な人だけになるもの」ではなく、誰にでも起こりうる現象であること、またその背景には、人間関係のつまずきや仕事のストレス、体調の変化など、さまざまな理由が重なっているとお話がありました。

また、家族としてどのように向き合えばよいのか、市民としてどんな関わりができるのかについても、具体的なアドバイスをいただきました。支援機関につながることで、家族自身が心身の負担を抱え込みすぎないこと、そして地域に誰もが安心していられる場所をつくる大切さについてもお話がありました。

質疑応答では、「直接会えない場合の声のかけ方」「潜在的なひきこもり状態の人をどう支えるか」などの質問があり、講師とのやり取りを通して理解が深まる時間となりました。

今回の講演会を通して、ひきこもりを地域全体で考えるべき身近なテーマとして捉えるきっかけになりました。今後も、安心して暮らせる地域づくりをみなさんと一緒に進めていければと思います。

福祉体験授業

2月19日(木)福生第三小学校

4年生を対象に手話体験を行いました。FVAC登録団体である福生市聴覚障害者協会の方々から講師となってもらい手話によるコミュニケーションの方法について学んでもらいました。手話の体験と合わせて聞こえないことで日常生活に生じる不便なこと、困ることについても話も聞くことができ、子供たちは積極的に質問し、疑問を投げかけながら聞こえないことの大変さを知ることができたようです。

今回の福祉体験授業を通じて、子ども達が自分と他者の違いを理解し、誰に対しても優しくなれるそんな豊かな心を育む活動へ、今後とも皆さまのご協力をお願いいたします！

小地域福祉活動報告

福祉地区の活動範囲はおおむね一町会・自治会の地域とします。地域の中で見守りが必要な人への“見守り活動”や、気軽に集まり交流を深め楽しむ“ふれあい・いきいきサロン”などがあります。

2月3日(火) 熊川住宅福祉地区「こぐまサロン」

「こぐまサロン」で、渡辺先生による脳トレと健康体操が行われました。先生と参加者の軽妙なやり取りに笑いが生まれ、失敗しても「それが脳トレの魅力！」と前向きな雰囲気。体を動かしながら頭もリフレッシュできる、楽しい時間となりました。



2月4日(水) 富士見台福祉地区「ひだまりの会」



「ひだまりの会」で、滝沢先生による笑いヨガを実施しました。大きく笑うことで心も体もじんわり温まり、会場は笑顔でいっぱい。「こんなに笑ったのは久しぶり!」「気持ち軽くなった」と参加者の声も。笑うだけで元気になれる、楽しくて大切な時間となりました。

2月12日(木) 加美町会福祉地区「加美サロン」

「加美サロン」の茶話会に参加しました。お茶を囲みながら、近況を語り合ったり笑い合ったりするひとときは、自然と心がほぐれる大切な時間です。「みんなで楽しく話す」「人とつながる」「外に出かける」「笑う」といった何気ない行動が、フレイル予防にとっても効果的といわれています。参加者からも「やっぱり誰かと話すと元気が出るね」と声があがり、温かい交流が広がる、心地よいサロンとなっていました。



2月6日(金) 福生第二小学校4年生、2月10日(火) 福生第三小学校4年生

登録団体のバリアフリー2001代表 高崎さんから福生第二小学校、第三小学校の4年生を対象としたお話をしてもらいました。

高崎さんは脳性まひによる上下肢に不自由がある中、パソコンの知識を活かし社会福祉協議会で活躍する傍らバリアフリー2001の代表としても盛んに活動をしています。

小学生たちは高崎さんから体の不自由のある中どのように生活しているのか、また電動車いすを使って移動する中で感じるバリア（環境面の障害）などの話を興味津々で聞いていました。とりわけ実際に電動車いすが走行するところや車いすの座面の高さが変わる機能の実演には歓声を上げながら真剣に見ていました。

後日、高崎さんからは、「小学生に興味をもってもらうためには、分かりやすい言葉で話すだけでなく、親しみやすい雰囲気でも接することも大切です。福祉の授業を通して、体に障害のある方も同じ地域で暮らしていることを知るきっかけになればと思っています。そして、街で体が不自由な人を見かけたときに、“声をかけてみようかな”と思えるような子どもが増えたら嬉しいです。」とお話されていました。



FVACからのお知らせ

ふっさボランティアサポーター費お礼

★福生市グラウンドゴルフ協会	9,200円
★陶輝会	2,017円
★福生加美上水公園 自然塾	1,000円
★福生市いけばな 合一会	1,000円
★傾聴ボランティアハピネス	2,000円
★福生いとでんわ	3,000円
★鍋一福祉地区（うめぐみ）	1,000円
★ラベンダーピックス	3,000円
★余暇活動コミュニティ basis(あすいず)	2,000円
★オカリナひびき	2,000円
★電話による傾聴ボランティアの会「なごみ」	1,000円
★福生市母子寡婦福祉会（福生市すずらん会）	1,000円

ご協力ありがとうございました！

FVACでは、皆様からのサポーター会費や寄付でモノクロ印刷代は無料をご利用いただいています。皆様のサポーターとしてのご協力をおねがいいたします。

サポーター費 1口 1,000円

その他使用済み切手、ベルマーク、インクカートリッジ等の収集へのご協力もお待ちしています！

『ポケットWi-Fi貸出』

昨年度よりポケットWi-Fiの貸出が始まりました。ご利用の際は、ふっさボランティア・市民活動センターで「モバイルルーター貸与申請書」のご記入をお願いします。

是非、ご活用ください。



お願い

FVACでは、文書のペーパーレス化を推進するとともに、印刷機のインク代や用紙代の高騰・郵便料金の値上げを受け、情報紙「アクション」を今まで郵送でお知らせしていた団体には、メールで発行をお知らせする形に移行していきます。まだメールアドレスを連絡していない団体は、①団体名 ②お知らせメールを受け取る担当 ③メールアドレスを、

FVACまでメールでお知らせください。ご協力よろしくおしいたします。

メール：fvac@fussashakyo.or.jp



子育てサロン情報

ほっとひろば白梅	第4金曜	通常開催
ぴよぴよらんど	第2木曜	通常開催
はとぼっぼ	第2金曜	通常開催 予約制
おもちゃの図書館	第2・4土曜	通常開催
おもちゃの修理屋	第2土曜	通常開催

令和7年9月からおもちゃの修理屋さんの開催日は第4土曜日から第2土曜日となりました。

令和8年度 FVAC助成金事業について

令和8年度の助成金対象団体が決定しましたのでご報告いたします。

・まるとサイエンス

FVACでは、幅広く市民活動の活性化を図るため、今後もボランティア活動や市民活動を行う団体に対して助成を行ってまいります。

『公式LINEアカウント』に友達追加して下さい

最新情報をLINEでお届けします。



ぜひ、二次元コードから“友だち追加”してください！

LINEを使うことで、情報がすばやく届き、活動の周知にもつながります。

将来的には、団体とのやり取りもできるようにしていきます。

皆さまのご登録、お待ちしております！

